

やま
広報
やま

新たな1年 心を込めてお出迎え

【織笠地区の年縄づくりの様子…関連記事6頁】

NO
1304

今号の主な内容

町長からの年賀状	2
新春インタビュー	2～3
税の申告	4
町のわだい	6～7

CONTENTS

1月1日号 2025



佐々木 日向さん
(山田高等学校・3年生)



野田 来未さん
(山田高等学校・3年生)



小野 陽夏さん
(山田高等学校・3年生)



浦場 結衣さん
(山田小学校・6年生)

町長からの年賀状



山田町長 佐藤 信逸

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。

昨年は元日早々に発災した能登半島地震が印象に残る年でありました。13年9カ月前の東日本大震災の時、当町は輪島市から多くのご支援をいただきました。そこで当町としても被災地のご要望に沿った支援物資を送りし復興の歩みを期待していましたが、自然は非情なもので今度は豪雨が襲うことになり、かける言葉も見つかりません。一刻も早く日常生活が戻ることを心よりお祈りいたします。

さて、当町に目を転じますと昨年8月には山田小学校が新校舎に移転開校いたしました。乳幼児・児童生徒の医療費無償化も18歳まで拡大し子どもたちを応援してまいります。9月には道の駅やまだ「おいすた」が来場者100万人を達成し町内にも経済波及効果が出ております。10月には産直ひろば「ふれあいパーク山田」がリニューアルオープン。また、同月に三陸沿岸道路山田北ICをフル化する「国道45号山田改良起工式」が執り行われ、一日も早い供用開始と工事の安全を祈願いたしました。本年3月に、山田高等学校の生徒と一緒に取り組んできた中央公園「遊びバ!!」がオープンいたします。この施設はオリピックでも有名になったスケートボードなどが利用できる施設です。7月には、展望台デッキなども兼ね備えた産直ひろば「ふれあいパーク山田」がグランドオープンいたします。この施設と道の駅やまだ「おいすた」の相乗効果により、「山田町まるごと道の駅構想」の実現に向け努力

してまいります。

当町は、なんといっても漁業の町であります。その漁業が大変な苦境に立たされております。そこで町として新たに水産課を設置し、人材の確保に努め水産業の振興に力を注いでいきたいと考えております。漁業者の皆さまにおかれましてはこの問題に手を取り合って前に進めるようご協力をお願いいたします。昨年のパリオリンピックでは、若い日本の力が大活躍しました。アスリートの方々が団結して成長を続けている姿を見習い、私たち山田町民もお互いを思いやり、より一層素晴らしい町にしていきたいと考えております。本年が皆さまにとって良い年となることを心より祈念申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。



鈴木 拓^{たく}さん
(山田中学校・3年生)



長岡 泰弘^{やすひろ}さん
(山田中学校・3年生)



山根 瑛龍^{えいた}さん
(山田中学校・3年生)



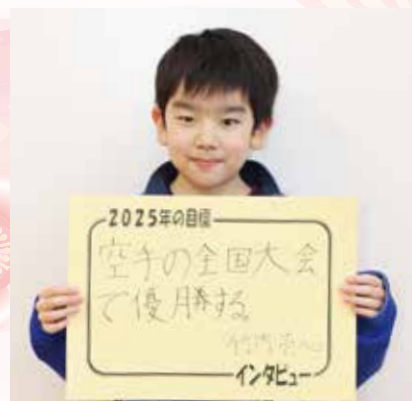
佐藤 柚希^{ゆずき}さん
(豊間根小学校・6年生)



佐々木 夕梨夏^{ゆりな}さん
(豊間根小学校・6年生)



飯岡 倫ノ佑^{りんのすけ}さん
(山田小学校・6年生)



竹内 壱心^{いっしん}さん
(山田小学校・6年生)



三上 愛翔^{まなと}さん
(山田小学校・6年生)

新春インタビュー



今年の干支は「巳」

今年の干支は巳(ミ・ヘビ)で、十二支の6番目です。当てはめられている動物の「ヘビ」は、脱皮をすることから巳年は「復活と再生」を意味し、不老長寿や強い生命力につながる縁起のいい動物と考えられているそうです。また、「巳」を「実」にかけて「実を結ぶ」年とも言われるようです。巳年にあやかって今年は長年の目標や夢などが叶う年になるかもしれませんね。

2025年——。新しい年が幕を明けました。町民の皆さんも新たな希望と夢に満ちあふれた一年になるように、期待に胸を膨らませていることと思います。今号では、新春インタビューとして町内の小・中学校、高等学校の児童生徒12人に今年の目標や抱負をお聞きしました。

児童・生徒に聞く 今年の目標・抱負を一言

令和7年度

税 の 申 告



スマートフォンなどで自宅でも申告できます

スマホで申告 増えています

マイナンバーカードを持っている人は、スマートフォンから所得税の確定申告ができます。会場に行かなくても、自宅などからいつでも申告でき、画面の案内に従って入力するだけで自動計算されますので、大変便利です。年々、スマートフォンで確定申告をする人が増えていますので、マイナンバーカードとスマートフォンをお持ちの人は、利用してみたいかがでしょうか。

スマートフォンからの申告方法は、右記のQRコードからご確認ください。



QRコード

◎申告会場は町中央公民館
申告の受け付けは、町中央公民館小ホールで行います。期間は、2月3日から3月17日までです。地区ごとの申告受付日や時間などの詳しい内容は、広報やまだ1月15日号に「申告の案内」を同封しますのでご確認ください。
※昨年までは、申告が必要と思われる人に「申告の案内」を送付していましたが、今年からは全世帯に配布します。
※遠方にお住まいの人は、コミュニティバスなどをご利用ください。



間もなく国民健康保険税を兼ねた町・県民税の申告と所得税の確定申告の時期を迎えます。申告には、収入や経費、各種控除額を確認するため、給与・年金の源泉徴収票や事業経費の領収書、控除証明書などが必要です。広報やまだ1月15日号に「申告の案内」を同封しますので、ご自身の申告が必要かどうか確認し、必要な書類を準備して申告を行ってください。

◆問い合わせ

町税務課町民税係 ☎ 82-3111 内線111へ。

簡易申告制度の利用を

町では、町・県民税の簡易申告を受け付けます。

昨年の申告内容を参考に、左記の条件に該当すると思われる人には1月中旬に申告書を送付します。必要事項を記入し同封される返信用封筒で郵送してください。申告書が送付されない場合でも、令和6年中の収入が左記の条件に該当する人は簡易申告ができます。申告書が必要な人は町税務課町民税係にご連絡ください。

▽簡易申告ができる人 昨年1年間（令和6年1月1日から12月31日まで）の収入が次のいずれかに該当する人
▼収入が無い人
▼収入が給与だけで、給与収入の合計が93万円以下の人
▼収入が公的年金と給与だけの65歳以上の人で、年金収入が110万円以下、給与収入

が55万円以下の人
▼収入が公的年金と給与だけの65歳未満の人で、年金収入が60万円以下、給与収入が55万円以下の人
※年齢は令和7年1月1日現在です。
※遺族年金や障害年金は非課税のため、収入とみなしません。

収入がない人も 忘れずに申告を

昨年1年間で収入がなかった人でも国民健康保険税の算定や公営住宅料の算定、高額医療費の負担区分の設定——などのため申告が必要です。
申告をしない場合、所得証明の交付や国民健康保険の軽減措置などが受けられなくなりますのでご注意ください。



空き区画の一例(後楽第2 墓地第119号)

後楽第2

後楽

町では、町後楽墓地と町後楽第2 墓地の使用者を募集します。

▷募集区画 下表のとおり

▷申し込み資格 次の全てに該当する人

▶町内に住所と本籍があるか、町内に住所と本籍はないが、墓地の使用を希望することにやむを得ない事情がある
▶町税を滞納していない

▶申込者と世帯員に町後楽墓地と町後楽第2 墓地の所有権を持つ人や使用許可を受けている人がいない

▷申し込み方法 町民課に備え付けの墓地使用申込書に、次の書類を添えて提出してください。

▶本籍表示のある世帯全員分の住民票

▶申込者が町税を滞納していないことを証明する書類

▶町後楽墓地と町後楽第2 墓地の使用許可を受けていないことを証明する誓約書

▷申込期間 1月6日～31日(郵送可・当日消印有効)

▷注意事項

▶同一世帯員による複数の申し込みはできません

▶募集区画の場所は、墓地使用申込書と一緒に配布する墓地区画図で確認してください

◎墓地区画抽選会

▷日時 2月20日(木)午後1時半から

▷場所 町役場5階委員会室

※抽選会に欠席した人は、棄権と判断しますのでご注意ください。

◇募集区画一覧

名 称	区 画	面 積	使用料 (永年)
町後楽墓地	第43号	5.25平方㍍	262,500円
	第118号	5.00平方㍍	250,000円
	第198号		
町後楽第2 墓地	第79号	5.00平方㍍	270,000円
	第119号		

◆申込先・問い合わせ 町民課環境衛生係(☎82-3111内線125) へどうぞ。

固定資産税

償却資産の申告は 1月31日までです



事業者は忘れずに償却資産の申告をしましょう

■償却資産所有者は申告書の提出を

償却資産を所有する人は、所有状況の申告が必要です。昨年、償却資産を申告した人には申告書類を送付していますので、期限内に提出してください。新規で事業を始めた人や事業所を開設した人には申告書類を送付しますのでお問い合わせください。

▷申告が必要な人 令和7年1月1日現在で町内に事業のために利用することができる償却資産を所有する人
※資産の増減のない人や廃業、転出した人も申告してください。

▷対象となる償却資産 土地や家屋以外の事業のために利用することができる次の有形減価償却資産▶構築物(家屋以外の構造物)▶機械や装置▶船舶▶車両や運搬具(自動車税、軽自動車税の対象となる車両は除きます)▶工具や備品——など

▷提出する書類

▶以前に申告した人…増減申告(町から送付された償却資産の「種類別明細書」を参照し、増減資産を記入)

▶初めて申告する人…全資産申告(全ての償却資産を申告)

▷廃業や転出した人…申告書に「廃業」や「転出」などを記入のうえ提出

▷申告期限 1月31日

※詳しい内容は、お問い合わせいただくか、右記QRコードからご確認ください。



QRコード

■所有者が亡くなった場合は届け出を

土地や家屋の所有者が亡くなった場合は、相続登記が完了するまでの間の納税者となる代表者を決め「相続人代表者指定届」を提出してください。一定期間が過ぎても届け出がない場合、町で任意に相続人代表者を指定することがあります。

※この届け出を行うことで、相続登記が完了するものではありませんのでご注意ください。

◆申込先・問い合わせ 町税務課資産税係(☎82-3111内線113、114、118) へどうぞ。

「アイシングクッキーづくり体験講座」 思い思いのクリスマス作品作り上げる

12月14日、「アイシングクッキーづくり体験講座」が町まちなか交流センターで開かれ、親子連れら14人が参加しました。これは、季節行事を楽しむキッカケ作りとして町教育委員会が企画したもので、焼き上げたクッキーの表面を粉砂糖と卵白を混ぜたアイシングクリームで装飾するもの。参加者らは、クリスマスにちなんだサンタクロースや雪だるまなど、思い思いの作品を作り上げていました。参加した豊間根未来さん(豊間根小3年生)は「かわいい作品ができました」と笑顔で話していました。



織笠地区で「年縄づくり体験」 伝統文化で地域の絆深める

12月7日、織笠地区コミュニティセンターで「年縄づくり体験」が開かれ、町民ら約30人が参加しました。これは、織笠地区で活動する“ゆうなご会”(菊地隆男代表、会員30人)が地区の良き風習を伝え、世代を超えた地域の絆を深めようと開催したものです。当日は会員の皆さんの指導を受けながら稲わらを湿らせ、束をより合わせ(むかほろ)る作業を体験。参加した山田高等学校の中山騰陽さん(2年生)は「難しい作業でしたが、地域の皆さんのおかげでうまく作ることができました」と満足気な表情を見せていました。

道の駅やまだ「おいすたフェス」 力強い歌声に熱気溢れる

11月23日と24日に道の駅やまだ「おいすた」(関口健^{たけし}駅長)の施設内で「おいすたフェス」が開かれ、町内外から大勢の人が訪れました。イベントでは、海鮮焼きや山田高等学校の生徒が開発した「山田海鮮焼き麺」などの販売が行われたほか、ダンスパフォーマンスショーなども行われ、会場は熱気に溢れていました。中でも一番の盛り上がりを見せたのはミュージックステージで、町内出身のアーティストらが力強い歌声や演奏を披露。観客らは、軽快なリズムに手拍子で応えながら聞き入っていました。



豊間根小学校で防災学習 災害の種類や避難方法学ぶ

11月27日、豊間根小学校(富澤^{ひろこ}広子校長、児童109人)で、防災学習を行いました。当日は、町の防災担当職員から豊間根・荒川地区で想定される災害の種類や仕組み、避難方法などが説明され、児童らは、防災への理解を深めていました。その後行われた「スリッパ作り体験」では、避難所などで役立つ新聞紙を使ったスリッパ作りに挑戦。6年生の木村陽斗^{はると}さんは、「事前に準備することも重要ですが、身の回りの物で工夫することも大切だと感じました」と真剣な面持ちで話していました。



町のわだかま

今月の題字 芳賀 郁仁さん（豊間根小1年）



秋を彩る町民芸術祭 日ごろの活動成果が観衆魅了

芸術の秋を彩る町民芸術祭が11月と12月に町中央公民館を主会場に開かれ、優れた芸術作品やパフォーマンスを披露、訪れた人たちを魅了しました。11月16日と17日に行われた展示部門「アートフェスティバル」では「お茶会」も企画されたほか、書道や日本画、手芸作品など1,000点以上が並べられ、訪れた人たちは感性と創造性に富んだ作品に足を止め見入っていました。舞台部門は、11月3日の「音楽のつどい」を皮切りに吹奏楽やピアノ、民謡、踊りなど日ごろの活動成果を大ホールで披露。出演者の熱演に客席からは盛んな拍手が送られていました。

「山田のカキと産直まつり」に 8,000 人 カキやホタテなど海の幸堪能

12月8日、町の特産品を味わってもらおうと、町と三陸やまだ漁協、船越湾漁協、山田漁連が主催する「山田のカキと産直まつり」が山田魚市場で開かれ、町内外から約8,000人が訪れました。当日は、「鮮魚詰め放題」や無料の「カキ汁試食会」に長蛇の列ができ、購入した海産物をその場で焼いて食べられるバーベキューコーナーも大盛況。焼き上がった新鮮なカキやホタテなどの海の幸を堪能していました。釜石市から家族と訪れた小林煌雅さん（9）は「初めてカキを食べたけどおいしかったです」と焼きたてのカキをおいしそうに頬張っていました。



北海道・東北ベンチプレス大会

トレーニング成果発揮し上位入賞



佐藤勝夫さん(山田・80)



佐藤哲也さん(飯岡・54)

11月17日、北海道の沼田町民会館で行われた第2回北海道・東北ブロックベンチプレス選手権大会の競技で、佐藤勝夫さん(山田・80)が80歳以上の選手が参加するマスターズVの部83^{kg}級で102.5^{kg}を持ち上げ優勝、佐藤哲也さん(飯岡・54)50歳～59歳のマスターズIIの部74^{kg}級で120^{kg}を持ち上げ準優勝に入賞する活躍を見せてくれました。大会を終えて佐藤勝夫さんは「継続してきたトレーニングの成果を発揮することができました。全国大会では105^{kg}を持ち上げて、上位入賞を目指します」と意欲を燃やしていました。

佐藤勝夫さんは、1月24日から26日に茨城県で行われる全日本ベンチプレス選手権大会に出場します。

県大会

岩手県スポーツ少年団剣道大会 山田斉心館が団体・個人で活躍見せる



左上から堀合優光さん(山田小3年)、菊池莉心さん(同4年)、菊池真心さん(同6年)、飯岡倫ノ佑さん(同6年)、左下から昆愛和花さん(同5年)、齊藤煌志さん(同4年)

11月23日に岩手県営武道館(盛岡市)で行われた第51回岩手県スポーツ少年団剣道大会で、山田斉心館剣道スポーツ少年団(花崎和博代表)が小学生団体戦の部で3位入賞するほか、個人戦でも3人が上位に入賞する活躍を見せてくれました。団体戦の部に大将として臨んだ飯岡倫ノ佑さんは「3位に入賞できてうれしいです。次は優勝できるよう稽古を頑張ります」と目標を話してくれました。入賞した選手は次のとおりです。

▶団体戦小学生の部第3位…菊池真心さん(山田小6年)、飯岡倫ノ佑さん(同6年)、昆愛和花さん(同5年)、齊藤煌志さん(同4年)、菊池莉心さん(同4年)

▶個人戦低学年の部第3位…菊池莉心さん(同4年)、堀合優光さん(同3年)

▶個人戦高学年の部第3位…菊池真心さん(同6年)



左から三田地千紘さん(境田町・31) 三田地隼さん(境田町・4)

12月7日、盛岡市の岩手県歯科医師会館で「令和6年度岩手県よい歯のコンクール」の表彰式が行われ、本町の三田地千紘さん(境田町・31)と息子の三田地隼さん(境田町・4)が「親と子のよい歯のコンクール部門」で優秀賞を受賞しました。

このコンクールは乳幼児の歯科保健の啓発を目的に、岩手県歯科医師会が毎年行っているものです。虫歯がないだけでなく、歯並びや生活習慣などの厳しい基準の中、選ばれた千紘さんは「優秀賞をいただき驚いています。食後、息子と一緒に歯磨きをしていたことが、この結果につながったのかなと思います。将来、歯のことで困らないよう、サポートしていきたいですね」と今後のサポートに意欲を見せていました。

県よい歯のコンクール 三田地千紘さん・隼さんが優秀賞



中学生の「税についての作文」 山田中3年佐藤さんが受賞

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が主催する中学生の「税についての作文」で、佐藤心咲さん(山田中3年)の作文「消費税について」が岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞を受賞しました。

この作品募集は、作文を通じて中学生に税の仕組みや役割を正しく理解してもらおうと、租税教育活動の一環として毎年行われているもので、本年度は、

全国6,489校から43万5,572編の応募がありました。

11月27日には山田中学校で表彰式が行われ、宮古税務署の郡晴雅署長から表彰状が手渡されました。

佐藤さんは「このような賞を受賞することができてうれしいです。これからも税を納める1人として、税と向き合い、少しでも理解を深められるよう行動していきたいです」と話してくれました。



佐藤心咲さん(山田中3年)

広報クイズ

No.330

全問正解者の中から抽選で5人に図書カード1,000円分をプレゼント！3つの中から正しいものを選んで、応募してね。

①今年巳年ですが、十二支では何番目？

- A 5番目
- B 6番目
- C 7番目

②11月27日、豊間根小学校で行われた防災学習で小学生が体験したのは「○○○○作り体験」？

- A スリッパ
- B マスク
- C テント

③1月10日、船越公園に設置される新しい遊具の名前は？

- A エキサイティング遊具
- B ダイナミック遊具
- C インクルーシブ遊具

【応募方法】 はがきに下記の内容を記載しご応募ください。当選者の氏名、地区名は来月1日号で発表します。応募は1人1通です。

85 〒028-1392

山田町役場
広報クイズ係
行

・クイズの答え

- (例) ①-A
②-B
③-C

- ・氏名
- ・住所
- ・連絡先

「みんなのスペース」へのイラスト投稿を兼ねる場合は、氏名などの情報を表面に記載してください。

【締め切り】 1月15日（当日消印有効）

【当選者発表】 前回の正解は、①-C、②-A、③-Aでした。応募数は19通、抽選の結果次の5人が当選しました。

▶山田…杉谷ミサ子 ▶船越…山崎惺葵 ▶織笠…田村文子、小林桂 ▶大沢…佐藤利夫

〈敬称略〉

みんなのスペース

やまだ文芸広場

初霜に軒下のベコニヤ無事におり
冬ごしの友置の部屋へ
佐々木 ウメ
我が兄 九十八歳
百まで生きよと
祈りけり
小林 りつ子
最中の皮が口の水分を剥がし取り
餡の甘みに溶ける
よっちゃん
大木の白きざんか花びらは
葉に当たりつつ土に落ちゆく
内館 洋一
初春や
昭和百年
巳年の還暦
「はなこ」

中尊寺 六十余年ぶり
黄金 紅葉 異国旅人
尾形 良子
何回も
トイレに起きる
寒地かな
中村 八十
昨年はこころの苦しみ悩みがあった
今年のは良い年でありますように
89才のとしよりは願います
坂本 フジ
春巳年
夢は膨らみ
初詣
下坂 アキ子
散歩中
御馳走ありとカラスのがれ
伊藤 順子

わすれない15歳

今年も早いもので師走に入りクリスマスソングが流れている。私も子ども心に戻りワクワクしながら歩いた。昭和24年15歳のとき、教室にクリスマスツリーを飾り3年生5人と下級生たちと初めて歌った「きよしこの夜」。音楽の先生は25歳かな。教壇の脇に飾ったツリーを90歳になっても思い出す。15歳に心が戻りぼけ防止に。先生にありがとう
菊地 サカエ

◆宛先・問い合わせ

〒028-1392(住所不要)
山田町役場総務課文書・広報係(☎82-3111)内線416/メール:info@town.iwate-yamada.lg.jp)へ。

田老 和子

11月1日号やまだ議会だよりをみて感じたこと
中屋議員の「山田町民歌普及への取組を」の問いに
対して教育長と町長からの回答は「町民歌に触れる機会を設け耳にすることができるよう取り組んでいく」とのことでした。うれしかったです。私たちの学校で応援歌や校歌など数々歌ってきたことが心に残っています。そして私の手元に震災後手に入れた山田町民歌(作詞佐々木健一、作曲木村悌郎)の歌詞カードがあります。今の子供たちにも郷土を愛する気持ちを伝えていくことを願っております。

町選挙管理委員が決定 委員長に豊間根和博氏



左から福士勝さん、菊地久美子さん、
佐藤秀志さん、豊間根和博さん

12月10日から開かれた町議会定例会で、任期満了を迎えた町選挙管理委員会委員と同補充員に、次の8人が選出されました。任期は令和10年12月18日までの4年間です。12月19日には、委員4人による初の選挙管理委員会が開かれ、委員の互選により豊間根和博さんが委員長に選出されました。また委員長の職務代理者には、佐藤秀志さんが選ばれました。

◇町選挙管理委員会委員（敬称略）

職名	氏名	年齢	地区
委員長	豊間根 和博	70	豊間根
職務代理者	佐藤 秀志	67	山田
委員	菊地 久美子	73	船越
〃	福士 勝	63	大沢
補充員	貫洞 寛喜	70	大沢
〃	斉藤 営子	61	荒川
〃	佐藤 秀樹	57	豊間根
〃	船越 達	55	船越



前回のスマートフォン講座の様子

20日までに申し込みを 「スマートフォン講座」開催

町では、スマートフォン講座を開催します。この講座は2回で1セットで、スマートフォンの操作方法などを学ぶことができます。

- ▽期日
▼第1回：1月31日（金）
▼第2回：2月5日（水）
- ▽時間
午後1時半～3時半
- ▽場所
町まちなか交流センター12階交流スペース
- ▽内容
▼第1回：インターネット

- ※この講座は、総務省「令和5年度補正予算デジタル活用支援推進事業」の補助事業の一環として開催します。
- ◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会教育係（☎82-3111内線624）へどうぞ。
- ▽費用 無料
- ▽申込期限 1月20日
- ※この講座は、総務省「令和5年度補正予算デジタル活用支援推進事業」の補助事業の一環として開催します。
- ▽講師 一般社団法人トナリノ
- ▽持ち物 スマートフォン、筆記用具
- ※スマートフォンをお持ちでない人には、当日貸し出します。
- ▽費用 無料
- ▽申込期限 1月20日
- ※この講座は、総務省「令和5年度補正予算デジタル活用支援推進事業」の補助事業の一環として開催します。
- ◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会教育係（☎82-3111内線624）へどうぞ。

三陸沿岸キッズミュージカル交流事業“2025” 「ボク、天使をみたよ…」

沿岸部の芸術文化活動を支援している特定非営利活動法人劇団ゆうによるミュージカル「ボク、天使をみたよ…」が行われます。本町の子どもたちも出演しますので、家族や友人などお誘い合わせの上、ご来場ください。

なお、入場は無料ですが、整理券が必要ですので観覧を希望する人は、下記の配布所でお求めください。

日時 1月26日（日）

【開場】午後1時半【開演】午後2時

場所 町中央公民館大ホール

整理券配布所 町中央公民館、町ふれあいセンター
役場船越支所・豊間根支所



昨年のキッズミュージカル「ライオンの王子シンバとカイト」の様子

◆問い合わせ ▶特定非営利活動法人劇団ゆう（☎019-658-8988）▶町生涯学習課社会教育係（☎82-3111内線625）へどうぞ。



取材先で出会ったかわいい笑顔

おしらせ

山田町役場 ☎ 82-3111

町のホームページアドレス

<https://www.town.yamada.iwate.jp/>

各種の無料相談 お気軽に利用を

◎山田町法律相談センター

▷相談日 1月7日(火)、14日(火)、21日(火)、28日(火)

▷時間 午前10時～午後3時

▷場所 町中央コミュニティセンター第1研修室

▷相談内容 法律問題の悩み事

◆問い合わせ 岩手弁護士会 ☎ 019-623-5005) へどうぞ。

◎行政相談所

▷相談日 1月23日(木)

▷時間 午後1時半～3時半

▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会室

▷相談内容 行政機関への意見や要望など

◆問い合わせ 町町民課地域安全係(内線126) へどうぞ。

◎「こまりごとなんでも相談会」

▷相談日 1月17日(金)

▷時間 午前10時半～正午

▷場所 町中央コミュニティセンター相談室

▷相談内容 仕事やお金など生活上の悩み事や心配事

◆問い合わせ 宮古圏域くらしサポートセンター ☎ 65-8815) へどうぞ。

◎「山田町社協心配ごと相談所」

山田町社会福祉協議会では、生活の悩みや介護、お金の相談などを受け付けています。訪問相談もできますので、利用を希望する人はお申し込みください。

◆申込先・問い合わせ 山田町社会福祉協議会 ☎ 080-6033-3599) へどうぞ。

町への意見はこちら

町では、町への意見や要望、提案などを常時受け付けています。

▷電話 82-3111(代表)

▷ファクス 82-4989

▷メール info@town.iwate-yamada.lg.jp

国民年金基金に 加入しませんか

国民年金基金制度は、自営業の人やその家族などの豊かな老後を実現するため、基礎年金の上積年金として給付を行う公的な年金制度です。掛け金は、全額が所得から控除できるので、所得税と住民税が軽減されるなど税制面での優遇もありますので、この機会に加入してみませんか。

▷対象 ▶20歳以上60歳未満の自営業の人やその家族、学生などで国民年金の第1号被保険者 ▶60歳以上65歳未満の人で国民年金に任意加入している人 ▶海外に居住している人で国民年金に任意加入している人

※詳しい内容は、全国国民年金基金のホームページをご覧ください。また、お問い合わせください。



QRコード

◆申込先・問い合わせ 全国国民年金基金東北支部 ☎ 0120-65-4192) へどうぞ。

ミツバチ飼育者 飼育届の提出を

ミツバチを飼育する人は、養蜂振興法に基づき、届け出が必要です。趣味でミツバチを飼育する人も届け出義務がありますので、毎年1月1日現在の飼育群数と年間の飼育計画を1月31日までに提出してください。

なお、届け出の様式は、沿岸広域振興局農林部にお問い合わせいただくか、県のホームページからダウンロードしてください。



QRコード

◆提出先・問い合わせ 宮古農林振興センター ☎ 64-2214) へどうぞ。

農林業センサス 調査にご協力を

農林水産省では、令和7年2月1日現在で、「2025年農林業センサス」を実施します。これは、今後の農林業の政策に役立てるために5年ごとに実施される大切な統計調査です。

1月上旬から調査員が農林業関係者のお宅や会社などに訪問しますので、調査へのご協力をお願いします。

◆申込先・問い合わせ 町総務課文書・広報係(内線417) へ。

水道メーター周辺の 除雪などにご協力を

町では、水道メーターの検針を毎月1日から7日ごろにかけて行っていますが、特にこの時期は積雪が業務の支障となる場合があります。検針業務をスムーズに行うため、次のとおりご協力をお願いします。

▷メーターボックスの管理方法

▶周囲を除雪し、通り道を確保する ▶上に車や物を置かない ▶中に雨水や泥などが入った場合は取り除く——など

◆問い合わせ 町上下水道課上水道庶務係(内線341) へ。

地域防災計画に あなたの意見を

町では、「山田町地域防災計画」の見直し案に対する、パブリックコメント(意見公募)を行います。皆さんからの意見や提言をお待ちしています。

▷見直し案の公表場所 町のホームページ

▷意見を提出できる人 次のいずれかに該当する人 ▶町内在住者 ▶町内在勤者が在学者 ▶町内に事業所を有する人

▷提出方法 町のホームページに掲載している提出様式に下記の事項を記入し、持参や郵送、ファクス、メールで提出 ※記入事項を満たしていれば任意様式でも構いません。

▷記入事項 ▶タイトル ▶氏名 ▶住所 ▶連絡先 ▶意見本文 ▶勤務先や就学先、事業所名(該当者のみ)

▷公募期間 1月6日～31日 ※詳しい内容は、お問い合わせください。

◆提出先・問い合わせ 町総務課危機管理室 ☎ 028-1392 山田町八幡町3番20号内線415、429 / ファクス 82-4989 / メール: bousai@town.iwate-yamada.lg.jp へどうぞ。

婚活イベントにご参加を いちご狩りとランチで交流会

県では、さんりく de 婚活「いちご狩り体験&三陸の恵みランチ de 交流会」を開催します。

▷日時 2月16日(日)午前10時半～午後3時

▷場所 キャピタルホテル1000(陸前高田市高田町)

▷対象 ▶男性…沿岸9市町村に居住する20歳以上45歳以下の独身の人 ▶女性…20歳以上45歳以下の独身の人

▷内容 いちご狩り体験、カキやホタテを使ったランチ、テーブルトークなど

▷定員 男女各10人まで

▷費用 ▶男性…2千円 ▶女性…500円

▷申込方法 電話で直接お申し込みいただくか、右記のQRコードからお申し込みください。

▷申込期限 1月31日午後5時まで

◆申込先・問い合わせ (一社)婚活支援おせっ会 ☎ 019-8-29-4192) へどうぞ。



QRコード

おめでとう・おくやみ

11月届け出分(敬称略)

〔出生〕()は性別と保護者

▷山田 森すみ花(女・慶太)

▷船越 橋端端瑠(男・泰地)

▷田の浜 佐々木寿菜(女・翔英)

▷大沢 上林蒼依(女・茂幸)

〔結婚した二人〕()は住所

渡辺大成(豊間根)・伊藤零空(北海道二海郡八雲町)

高橋和也(山田)・佐々木緋毬(大沢)

〔死亡〕()は年齢

▷山田 佐々木久夫(93)、内館光行(73)、湊隆夫(88)、大町カツ(87)

▷船越 田代数益(73)

▷田の浜 矢口正(75)

▷織笠 佐藤近子(80)、佐藤堅一(73)、佐々木善明(71)、篠澤正太郎(90)、小林新一(81)、中村光一(81)

▷大沢 阿部千代子(99)

▷豊間根 長内るみ(69)

町民のうごき

(11月1日～30日)

▷出生……4人 ▷転入……17人

▷死亡……24人 ▷転出……29人

▷人口…13,891人(今月減32人)

男…6,808人 女…7,083人

▷世帯数………6,420世帯

パークボランティアを募集

環境省では、「三陸復興国立公園陸中海岸北部地域パークボランティア」を募集します。
▷活動内容 三陸復興国立公園内で、施設やみちのく潮風トレイルの維持管理、美化清掃、植物調査などを行います。

※詳しい内容は、右記QR

コードから環境省のホームページをご覧ください。

◆応募先・問い合わせ

環境省三陸復興国立公園管理事務所(☎62-3912)へどうぞ。



QRコード

◆あけましておめでと〜とぞいませ。今年には「巳年」にあやかり、古い皮を脱ぎ捨て新しい自分を目指そうと決意。…が腹をみると、冬に向けて蓄え続けた古い皮(脂肪)を脱ぐことが先のようです。
◆1月3日に放送予定の第22回「ATふるさとCM大賞」に山田のCMが放送されます。山田のCMは15秒の短い時間に町民の人の良さや伝統を詰め込んだ作品ですので皆さん見てくださいね。

主



▽利用開始日時 1月10日(金) 正午から
◆問い合わせ 町都市計画課都市計画係(☎82-3111内線624)へ。



「インクルーシブ遊具」の完成予定図

町では、船越公園に「インクルーシブ遊具」を設置します。「インクルーシブ遊具」とは、子どもたちの「五感」や「好奇心」を刺激する作りになっていて、年齢や性別、ハンディキャップの有無に関係なく「みんな」が一緒に楽しく遊ぶことができる遊具です。

10日から利用開始します
「インクルーシブ遊具」



※敬称略、()内は地区名・性別・保護者です。



田中 結緒
(織笠・女・秀実)



内林 優音
(大沢・男・寛)



芳賀 惺風
(豊間根・男・真也)



松山 結翔
(豊間根・男・悟士)



佐々木 倫之介
(豊間根・男・優良)

介護家族のための「リフレッシュ教室」

日時 1月16日(木)
午後1時～2時半

場所 町まちなか交流センター

内容 講話「自律神経を整える」

費用 無料

▷対象 家族を介護している人や介護を受けている人

▷申込期限 1月15日

◆申込先・問い合わせ 山田町地域包括支援センター(☎82-3136)へどうぞ。